

担い手通信

平成30年度第1号

第12期地域福祉の担い手育成推進委員会 全5回の講座がスタートしました！



「地域福祉の担い手育成推進委員会」の取り組みについて、改めて確認しましょう！

地域福祉の担い手育成推進委員会の目的は何ですか？

地区福祉活動推進に向けた意識づくりとリーダー的人材の育成に取り組む必要性が出てきたことから、平成18年12月に「地域福祉の担い手育成推進委員会」を立ち上げ、現在に至っています。地域福祉の担い手育成推進委員会では、地区社協推薦の委員とともに、地区での福祉活動に必要な学習や意見交換を行います。

この委員会では、どんな事をしていくのでしょうか？

活動に必要な基礎的視点を中心とした内容を学習していきますが、主に次の2つとなります。

- ① 学習・研修活動
- ② 地区の福祉活動の担い手育成についての意見交換
地域での福祉活動の意義等への理解を深め、活動をけん引する方たちが増えてくださることを目指した「人づくりの分野」に向けた取り組みを進めていきます。

第1回(6/25月)では、こんな事を学びました!



1. 委員会での取り組みについて

委員会の目的・構成・学習内容・開催日程等を説明しました。

また、平成30年3月発行の第11期担い手通信にふれて、昨年度に取り組んだ内容を紹介しました。

2. 茅ヶ崎の地域福祉の取り組みについて

茅ヶ崎市の地域福祉の取り組みについて説明しました。

主なポイントは、市と市社協の違い・その関係性、地域の状況の変化、中間評価から見た課題などを皆さんで勉強しました。



3. 自己紹介をしましょう!

～これから一緒に学ぶ仲間です～

事前に皆さんに書いていただいた自己紹介カードを使いながら、4グループに分かれて自己紹介の他、地区に関する情報交換なども行いました。

4. 終わりに...

次回以降の委員会の開催予定や、宿題の「地域アセスメントシート」について説明しました。

最後に、第12期の委員の皆さんで集合写真を撮影して終了となりました。



第2回の委員会は8月21日(火)14～16時 @農協ビル2階のB会議室で開催いたします。

講師に、公益財団法人 さわやか福祉財団の戦略アドバイザー 土屋幸己氏をお迎えして行います。

テーマは、「地区活動の担う役割について考える」～地域で福祉を進める上での役割分担～ です。

それでは皆さん、また次回よろしくお願いたします!

